

〔平成30年度 伊勢市水道事業会計予算の概要〕

本年度の水道事業は、給水の安定及び有収率の向上を図り、効率的な維持管理を行うため、水道事業基本計画に基づき、老朽配水本管や増口径管への布設替工事、施設の更新等を行います。また、配水本管の未整備地区への新規布設工事や下水道等の事業で支障となる配水本管の布設替工事を行う予定です。

1. 業務の予定量

項 目	予 定 量
給 水 戸 数	56,520 戸
総 給 水 量	16,041 千m ³
一 日 平 均 給 水 量	43,947 m ³
主要な建設改良事業の概要	
1. 原水施設更新事業	108,000 千円
2. 送配水管・施設新設及び更新事業	1,076,598 千円
3. 老朽管更新事業	374,759 千円
4. 加圧施設新設・更新事業	88,000 千円
5. 簡易水道施設新設・更新事業	13,000 千円

2. 経営状況の見通し

収益的収支では、収入 2,804,985 千円(税込)、支出 2,483,488 千円(税込)を予定しています。

資本的収支では、収入 494,917 千円(税込)、支出 2,270,357 千円(税込)を予定しています。収入が支出に対し不足する額 1,775,440 千円については過年度分損益勘定留保資金等で補填する予定です。

〔平成30年度予算〕

収益的収入及び支出	
款・項	予定額 (千円)
第1款 水道事業収益	2,804,985
第1項 営業収益	2,529,146
第2項 営業外収益	273,647
第3項 簡易水道収益	2,192
第1款 水道事業費用	2,483,488
第1項 営業費用	2,329,102
第2項 営業外費用	131,508
第3項 簡易水道費用	12,878
第4項 予備費	10,000

資本的収入及び支出	
款・項	予定額（千円）
第1款 資本的収入	494,917
第1項 企業債	300,000
第2項 負担金	165,917
第3項 出資金	29,000
第1款 資本的支出	2,270,357
第1項 建設改良費	1,727,652
第2項 投資	200,000
第3項 償還金	342,705

3. 財政状態の見通し

平成30年度末における財政状態は、資産の部 26,757,353 千円、負債の部 11,397,263 千円、資本の部 15,360,090 千円を予定しています。

[予定貸借対照表]

単位：千円

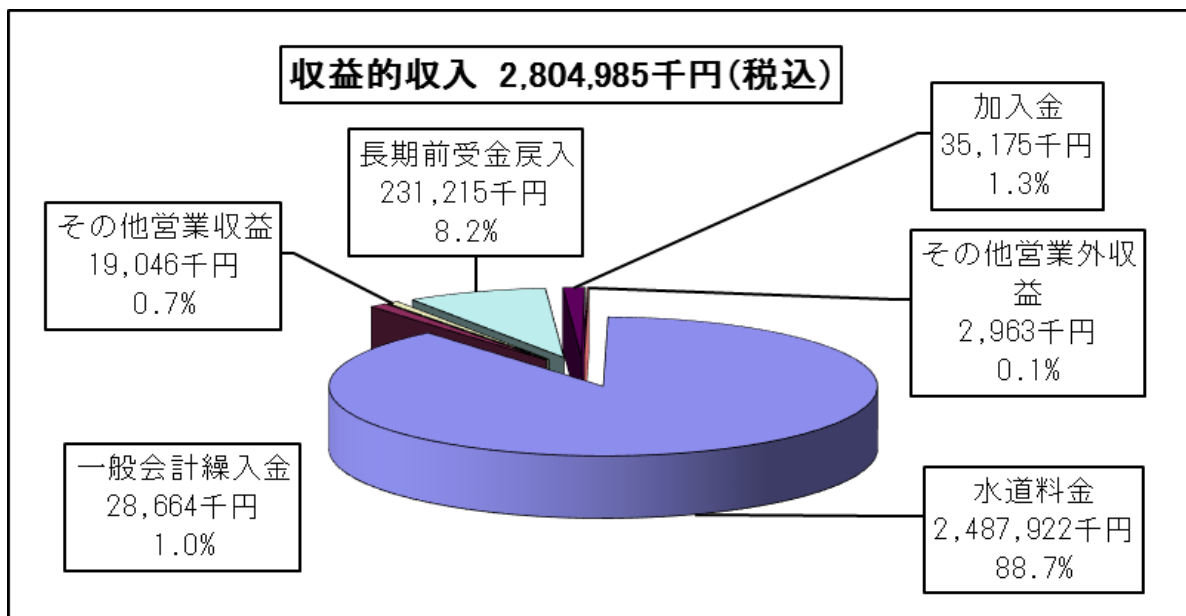
借 方		貸 方	
固定資産	25,149,456	固定負債	5,250,951
有形固定資産	24,841,869	建設改良等企業債	4,835,224
無形固定資産	107,587	退職給付引当金	327,697
投資その他の資産	200,000	特別修繕引当金	88,030
流動資産	1,607,897	流動負債	967,115
現金預金	1,308,238	建設改良等企業債	343,160
未収金	228,817	未払金	599,434
貯蔵品	70,842	預り金	1,000
		賞与・法定福利費引当金	23,521
		繰延収益	5,179,197
		資本金	14,713,094
		剰余金	646,996
		資本剰余金	23,129
		利益剰余金	623,867
合 計	26,757,353	合 計	26,757,353

[水道事業の収支]

1. 収益的収支

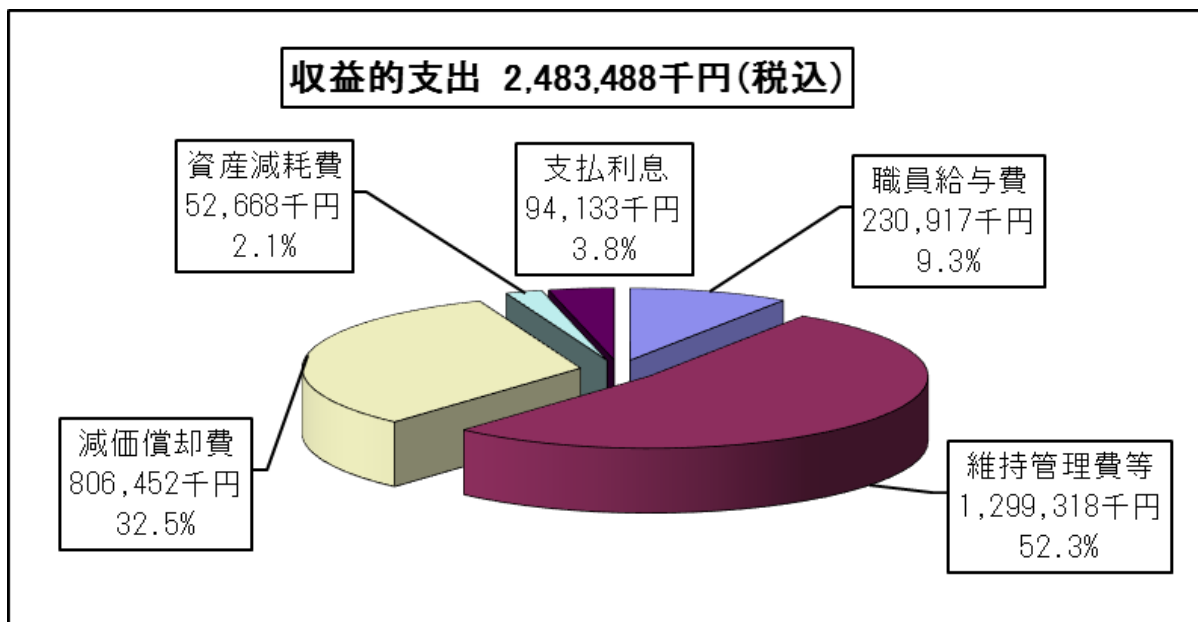
①収益的収入

原水の取水や配水に係る施設の維持管理費等水道事業の経営に必要な経費(収益的支出)の財源。利用者に負担いただく水道料金や長期前受金戻入、加入金等で構成しています。



②収益的支出

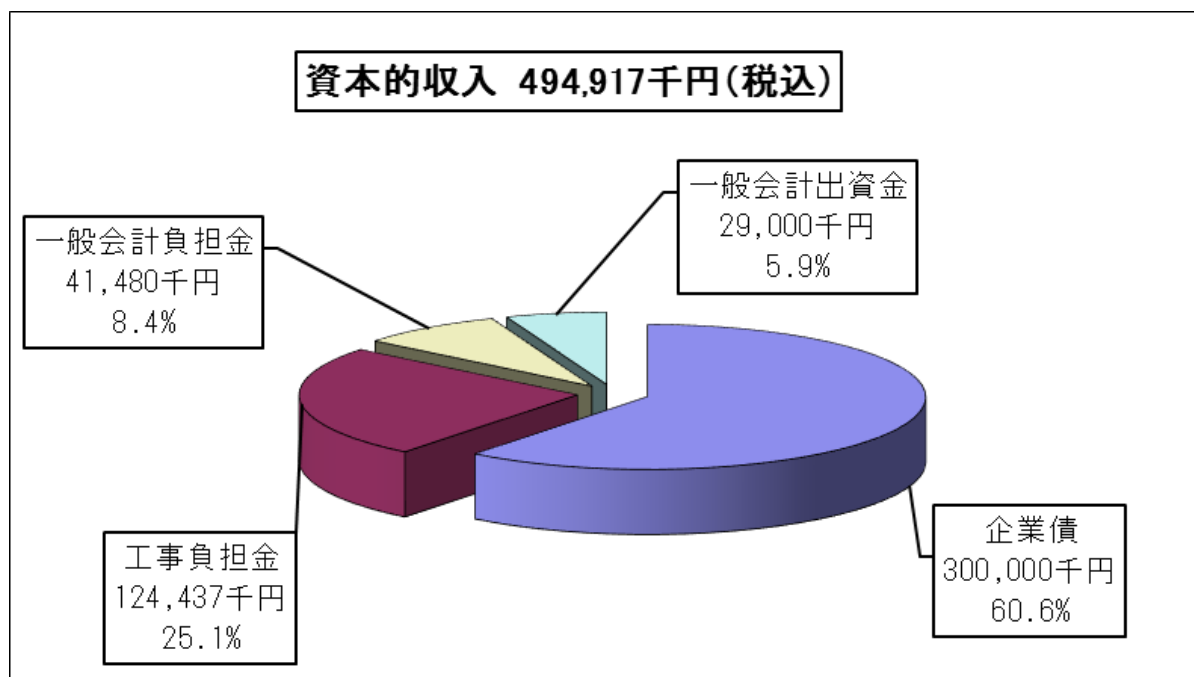
水道料金、加入金等(収益的収入)を財源として、水道事業を経営していくために必要な経費。原水の取水や配水に係る施設の維持管理費、職員給与費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。



2. 資本的収支

① 資本的収入

施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金(資本的支出)の財源。企業債、工事負担金、一般会計出資金等で構成しています。



② 資本的支出

企業債や工事負担金等(資本的収入)を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や投資有価証券の取引、企業債の償還にかかる事業費。建設改良費、投資、企業債償還金で構成しています。

